

◇ 天 城 山

2014年7月6日(日)

岡本単独

前日の夜10時に出発する。母親の様態が悪くなり山へ行けなくなってから1ヶ月あまり、何とか時間を見つけての山行だ。

徹夜でドライブが徐々に苦痛になってくる。年の所為か。所々で休憩しながら、4時過ぎに天城高原GCの脇の駐車場に着く。

1時間あまり仮眠してから出発準備をする。少し晴れてきた。梅雨の最中ではあるが、何となく期待出来そうだ。日曜日ではあるが、梅雨と花の端境期の所為か、登山客は誰もいない。朝の雨の後の樹林帯は少しひんやりしとてもすがすがしい気分だ。

まず万二郎岳を目指す。標高差は300m程度なので安易な気分で歩き出す。最初はなだらかな道だが、山頂に近づくにつれ険しくなる。やはり最後の登りはきつかった。

万二郎岳の山頂は常緑樹に囲まれた樹林帯で、展望はない。頂上から少し下ったところに岩が突き出ている。その上に登ると見事な富士山が見える。万三郎岳や下田方面もよく見える。兎も角、晴れている間に写真を撮る。

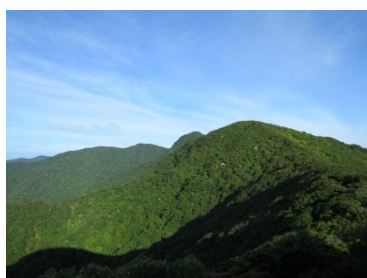
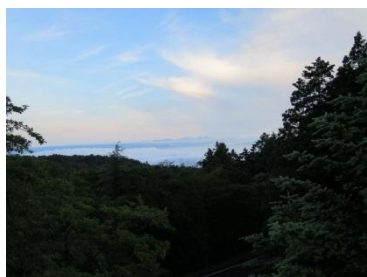
ここを過ぎると馬酔木の多い樹林帯だ。結構アップダウンがあり、意外に難渋する。しかし歩くには気持ちの良いコースだ。2つほど急な坂道を上りきると、そこが万三郎岳だ。天城山の最高峰ということだが、ここも何も見えない。

天気も徐々に悪くなっており、少し休み涸沢分岐点を目指す。樹林帯の中の結構急な道が続く。木の間からちらっと富士山が見えたが、さっきと違い霞んでかろうじて判別できる程度だ。

涸沢分岐点から更に急な坂が続く。この辺りに少しシャクナゲの木があるが、今は来年の花芽を付ける時期で、名前だけのシャクナゲコースだ。地図で見ると楽そうなコースに見えるが、結構アップダウンもあり、意外に手こずる。予定より少し時間オーバーしたが、最後の方まで人にも出会うことも無く、久々に静かな山行を楽しめた。

<コースタイム>

5:30 駐車場発 → 5:45 四辻 → 6:18 万二郎岳 → 7:15 万三郎岳(休)
→ 7:53 涸沢分岐点 → 8:50 駐車場



左上：駐車場の朝、
中央上：万二郎岳、
右上：富士山、
左下：万三郎岳方面、
右下：万三郎岳

